

クイック 運用スタートガイド

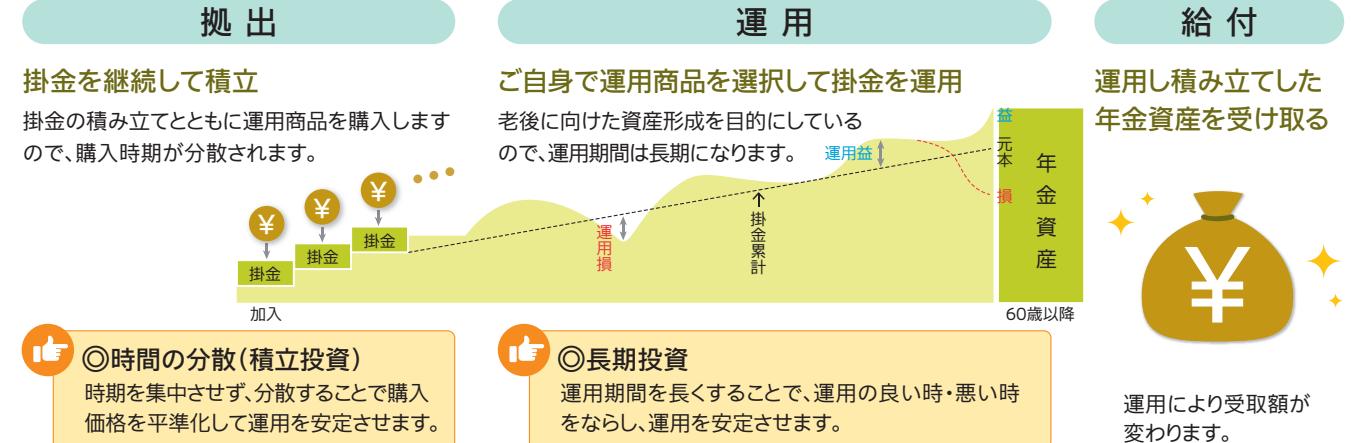
運用のスタートにあたりポイントをおさえましょう!

確定拠出年金制度は英語でDefined Contribution pension planといいます。

頭文字をとってDCともよばれています。

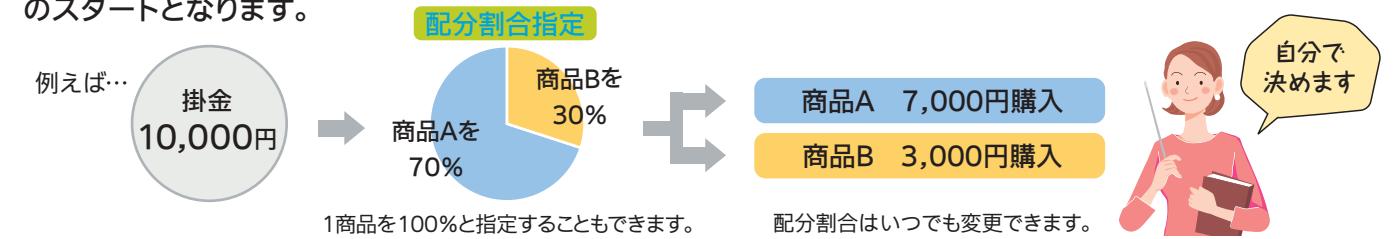
確定拠出年金(DC)のしくみ

掛け金を積立(拠出)し運用します。その積立資産を60歳以降に受け取る制度です。



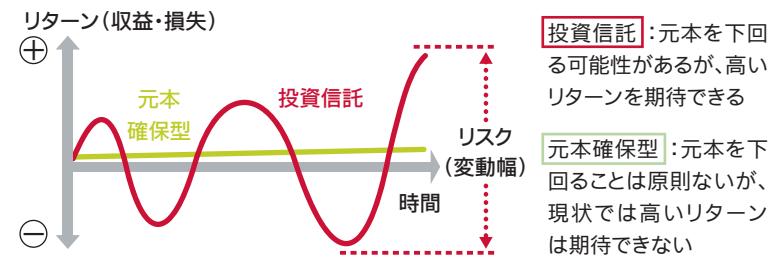
運用のスタート「配分割合指定」

掛け金で、どのような運用商品をどのくらいの割合で購入していくか、「配分割合指定」をすることが運用のスタートとなります。



運用商品は?

DCに適した運用商品が用意されています。大きく分けて投資信託(株式・債券等に投資)と元本確保型(保険・預金等)の2種類があります。



「配分割合指定」検討のポイントは?

積極運用か安定運用か等、ご自身の考え方をもとに検討します。その際には投資対象の分散などにするのかを検討します。

◎投資対象の分散
値動きの異なる複数の資産の運用商品を組み合わせ、運用を安定させます

安定した運用をするための3つの方法

3つのうち「長期投資」、「時間の分散」はDCのしくみとなっていますので、「投資対象の分散」をご自身でどのようにするかが決め手になります。

配分割合指定をしなかった場合

運用が開始されませんので、必ず指定をしましょう

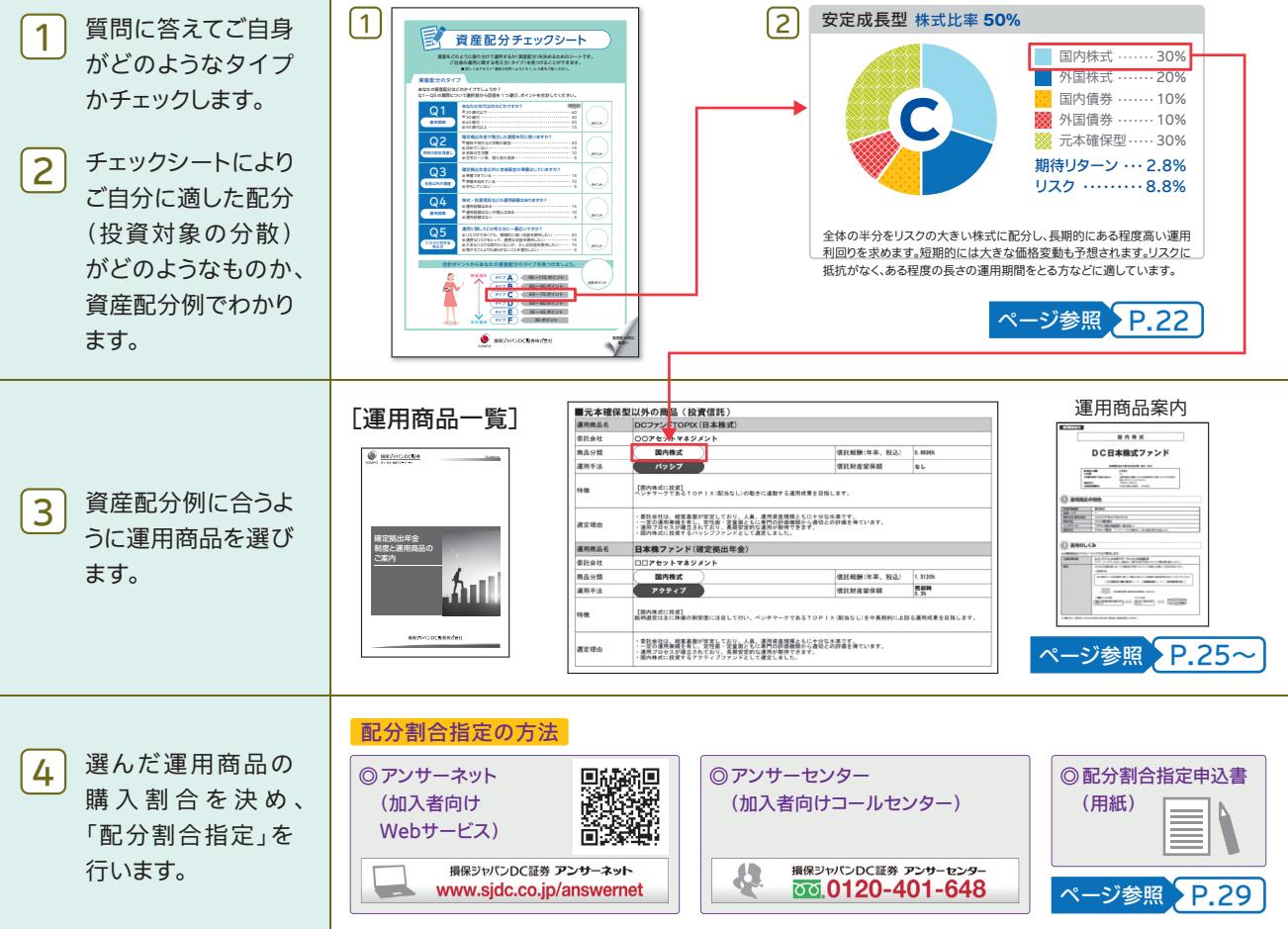
※加入された制度によっては一定期間後に、あらかじめ定められた運用商品(指定運用方法)で運用されますが、ご自身で指定することが原則です。

「配分割合指定」の具体的な検討方法

アンサーネットのロボアドバイザー(診断ツール)で配分割合指定を実行



資産配分チェックシート



配分割合指定はご自身の責任において決定ください。